

自殺未遂者支援事業

=いのちの襷 (たすき) 事業=

(実施期間) 平成 24 年度～	(基金事業メニュー) 強化モデル事業
(実施経費) 平成 25 年度 118 千円 (118 千円)	(実施主体) 秋田県大仙市

【事業の背景・必要性・目的】

秋田県においては、平成 7 年から自殺死亡率全国ワーストワンという憂慮すべき記録が続いている。厚生労働省の「人口動態統計」によると、大仙市における平成 24 年度の自殺死亡率は 30.3 であり、全国の自殺死亡率を大幅に上回っている。

自殺予防においては、自殺者の数倍いるともいわれる自殺未遂者への対策が課題とされており、自殺者の減少には「自殺未遂者への適切な支援」により、再度の自殺企図を防ぐことが重要である。

以上のことから、救急指定医療機関に搬送された自傷患者や大量服薬患者等（自殺を企図したと考えられる患者）に対して、退院時に相談窓口が掲載されたパンフレットを配布する「いのちの襷事業」を実施している。

【地域の特徴・自殺者数の動向】

1. 自殺者数の推移

(単位:人)

		平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年
大仙市	(人口)	95,704	94,610	93,647	92,747	89,325	90,874	89,811	88,979
	男	27	33	21	30	29	19	18	15
	女	12	9	8	9	12	13	10	12
	総 数	39	42	29	39	41	32	28	27
秋田県	総 数	447	482	420	410	416	358	346	293
全 国	総 数	30,533	29,921	30,827	30,229	30,707	29,554	28,896	26,433

出典:厚生労働省「人口動態統計」

2. 自殺死亡率の推移

※ 自殺死亡率:人口 10 万人あたりの自殺者数に換算した数値

	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年
大仙市	41.8	45.5	31.8	43.1	45.9	35.2	31.2	30.3
秋田県	39.1	42.7	37.6	37.1	38.1	33.1	32.3	27.6
全 国	24.2	23.7	24.4	24.0	24.4	23.4	22.9	21.0

出典:厚生労働省「人口動態統計」

市の自殺者数及び自殺死亡率は年々減少傾向にあるが、未だに全国よりも高い数値となっている。

7 自殺未遂者の再度の自殺企図を防ぐ④

【事業目標】

自殺のハイリスク群とされる自殺未遂者に対して、相談機関等を掲載したパンフレットを配布し、適切な支援へとつなげる。

【事業内容】

- ① 救急指定医療機関に救急搬送された自殺未遂者及びその親族等に対して、パンフレットと申込書が入った封筒を医師、看護師、ソーシャルワーカー等が退院時に配布する。救急指定医療機関以外の機関に自殺未遂者が訪れた場合は、診療や相談を担当した職員がパンフレットを配布する。
- ② 相談の申込みは、パンフレットに同封された申込書（返送用封筒も同封）で行う。相談者から郵送された申込書は大仙市健康増進センターで受付する。受付後、健康増進センターから申込者に連絡し、初回面談の日時を決める。
- ③ 原則として、各相談窓口を紹介する前に健康増進センターで初回面談を実施する。面談会場は健康増進センターとし、面談にはカウンセラー（臨床心理士等）と市保健師の2名が対応する。
- ④ 初回面談の内容に応じて適切な相談窓口や専門機関を紹介する。

【事業実施にあたっての運営体制】

- 現在、市内医療機関5ヶ所及び警察署にパンフレット配布の協力を依頼している。
- 関係行政機関、医療機関等で構成する自殺未遂者対策分科会を設置し、いのちの糧事業の推進について協議を重ねている。

【事業の工夫点】

パンフレット配布協力機関には、事前に事業の内容説明、及び配布協力依頼をし、関係機関との連携体制を構築した。

パンフレットには、相談窓口として①市立大曲病院 ②ほっとスペース（臨床心理士等による市のカウンセリング事業） ③傾聴ボランティア主催によるコーヒーサロン ④市保健師による健康相談を掲載した。

市立大曲病院受診に関しては、病院受診予約まで健康増進センターで行い、受診予約については、市立大曲病院との事前協議の内容により実施している。

また、パンフレットに申込書と申込用封筒も同封し、相談者が容易に相談申込みできる形式にした。なお、相談者とは、「自殺未遂者」並びに「その親族や友人等」を想定し、申込書の記載項目は氏名や住所等を記載するだけの簡易なものとした。

【事業成果、今後の課題、その他特筆すべき点】

自殺未遂者は精神医療機関等を受診する意識が低いために、頻回に自殺未遂を繰り返すケースがある。このため自殺未遂者を適切な支援へとつなげる実効性のある事業として継続して実施する。

(問合せ先) 大仙市役所 健康福祉部 健康増進センター
TEL:0187-62-9301
E-mail:kenkou@city.daisen.akita.jp